

政策カルテ

1. 政策の位置づけと目標

主管課 文化課

政策の柱	市民の学ぶ意欲と豊かなこころを育むために	取組の基本方向	「個性的な市民文化・都市文化を創造する」ため、市民の自主的な文化活動を推進するための「文化活動環境の充実」、市民の文化遺産・伝統文化に対する意識を高めるため「文化的資源の掘り起こし、保存、継承」に重点的に取り組みます。						
政策名	3 個性的な市民文化・都市文化を創造する								
目標	本市の誇りである地域文化が市民の手により生まれ、魅力あふれる個性的な市民文化・都市文化が創造されています。	政策指標の進捗状況	政策の指標	宇都宮の伝統や文化に個性や魅力を感じている市民の割合					
政策を取巻く環境	個性豊かな市民文化の創出や自主的な芸術文化活動への欲求が高まりを見せる一方で、ものの豊かさやライフスタイルの変化を一因として、地域の文化遺産・伝統文化に対する関心が薄れてきており、市民が全国に誇れる文化の薫る宇都宮を築いていくために、個性的な市民文化・都市文化を創造することが重要になってきています。		H19：基準	H20	H21	H22	H23	H24：目標	進捗状況
			35.4%	30.1%				48.0%	62.7%

2. 政策の評価

現状と課題の分析	政策指標の進捗状況が5.3ポイント下降しており、目標の48.0%を達成することが厳しい状況となっている。各施策の状況については、施策指標の達成度が一定の高い数値を示している。また、市民満足度は高いものの、重要度が低い状況である。「文化活動環境の充実」は満足度を更に高めるため市民ニーズに対応したきめ細かな事業の展開が必要であるとともに、市民の「文化の大切さ」を図る指標のひとつとしての重要度を高めるため、更なる意識啓発事業が必要である。また、「文化的資源の掘り起こし、保存、継承」については、市民の文化財に対する愛護精神を醸成するため、周知・啓発を推進するなど、市民意識の高揚を図る必要がある。
----------	---

3. 政策を構成する施策一覧

	施策名	施策の達成状況				施策の二次評価	市民の意識		
		施策の指標	H19：基準	H20	H24：目標		進捗状況	満足度	重要度
1	文化活動環境の充実	市民芸術祭，ジュニア芸術祭の参加者数	101,892	100,391	120,000	83.7%	「文化活動環境の充実」は、市民の手による、個性豊かな市民文化・都市文化の創造に必要である。そのため今後は、更に施策の市民満足度を高めるため、芸術文化の鑑賞事業や文化活動への支援事業の拡充を図り、宇都宮の文化に魅力を感じる市民の増加を図ること。また、重要度については、財団法人うつのみや文化創造財団や関係団体、市民との連携強化を図り、文化振興への意識啓発など、文化芸術への参加者の視野を広げる取り組みを展開すること。また市民の文化活動の拠点となる文化会館や美術館の適正な改修等、市民ニーズに対応した計画的な整備を実施していくこと。	24.4%	47.1%
2	文化的資源の掘り起こし，保存，継承	文化財保存団体数	31	47	41	114.6%	「個性的な市民文化・都市文化の創造」の実現には、本市内に潜在する風土と共に育まれた歴史的・文化的資源の掘り起こしを行い、これらの遺産を評価し適切な保存を図りながら、個性あるまちづくりの資源として将来に継承する必要がある。これらの実現にはIT技術など幅広い手法を用い文化財の周知を図ることにより、市民一人ひとりが文化財への価値の理解を深め、市民が主体的に史跡の愛護や活用に取り組む環境を整える必要がある。自らが文化財継承者となる伝統文化の継承は、宇都宮伝統文化連絡協議会との連携による事業展開を図り、保存継承活動を進めながら文化財保護への重要性を高める必要がある。	27.5%	62.4%